



美しい 県土づくりNEWS

目次

- 2 平成 26 年度県土整備部の体制について
- 3 東日本大震災津波からの本格復興を推進
- 4 平成 26 年度国土交通省関係予算の概要
- 5 いわて花巻空港“初”となる国際定期チャーター便運行スタート!!
- 7 冬期通行止め区間の除雪が進んでいます!
- 9 一般国道 343 号「大原バイパス」全線開通
- 11 東北「道の駅」スタンプラリー2014 の開催のお知らせ

2014年

4月

岩手県 県土整備部
手づくり広報誌第 117 号
平成 26 年 4 月 30 日発行
編集 県土整備企画室

三陸復興



新体制で本格復興推進年スタート!

～東日本大震災津波からの着実な復旧、復興に向けて～

平成26年4月、県土整備部に**全国20都府県市から84名の力強い応援職員が加わりました。**

県土整備部の激励式では、本庁に勤務いただく職員が出席し、佐藤県土整備部長の激励の言葉の後、応援職員を代表して、都市計画課に配属の奥主査(東京都から派遣)が「復興を前進させるため、全力を尽くす」と決意を述べました。

このほか、県土整備部には、**新たに採用された41名の職員(任期付職員を含む)が配属され、総勢875名の新体制で本格復興推進年のスタートを切りました。**



平成26年度県土整備部の体制について

～ 東日本大震災津波からの本格復興推進 ～

県土整備企画室

平成26年度の県土整備部は、全国から派遣された84名の応援職員（昨年度比13名増）と新たに採用された41名の職員を加え、昨年度よりも24名増となる総勢875名の新しい体制でスタートしました。

応援職員の派遣元は、北は青森県、南は鹿児島県と全国から集まっただき、特に大阪府、長野県、東京都からは10名を超える応援をいただいています。

応援職員は、本庁では、土地区画整理事業や防災集団移転促進事業などの面整備を主に担当する都市計画課や災害公営住宅などの住環境の再建を担当する建築住宅課に配属となっています。

一方、広域振興局土木部等では、津波による被害が特に大きかった沿岸南部を中心に配属され、防災のまちづくりを進めるための災害復旧業務や用地取得業務などを担当することになっています。

この新体制のもと、県土整備部は東日本大震災津波からの本格復興に取り組んでいきます。

応援職員の派遣元団体別の内訳

派遣元団体名	人数
大阪府	20
長野県	14
東京都	10
静岡県	8
福岡県	5
青森県	3
栃木県	3
埼玉県	3
和歌山県	3
秋田県	2
神奈川県	2
山梨県	2
愛知県	2
千葉県	1
高知県	1
島根県	1
山口県	1
鹿児島県	1
川崎市	1
大阪市	1
計	84

応援職員の配属先

	所属名	人数
本庁	都市計画課	5
	建築住宅課	15
	小計	20
出先	沿岸広域振興局土木部	18
	宮古土木センター	20
	大船渡土木センター	21
	県北広域振興局土木部	4
	北上川流域下水道事務所	1
	小計	64
合計		84

県土整備部職員数の比較

	H25	H26	増
事務	234	247	13
技術	585	596	11
技労	32	32	0
合計	851	875	24

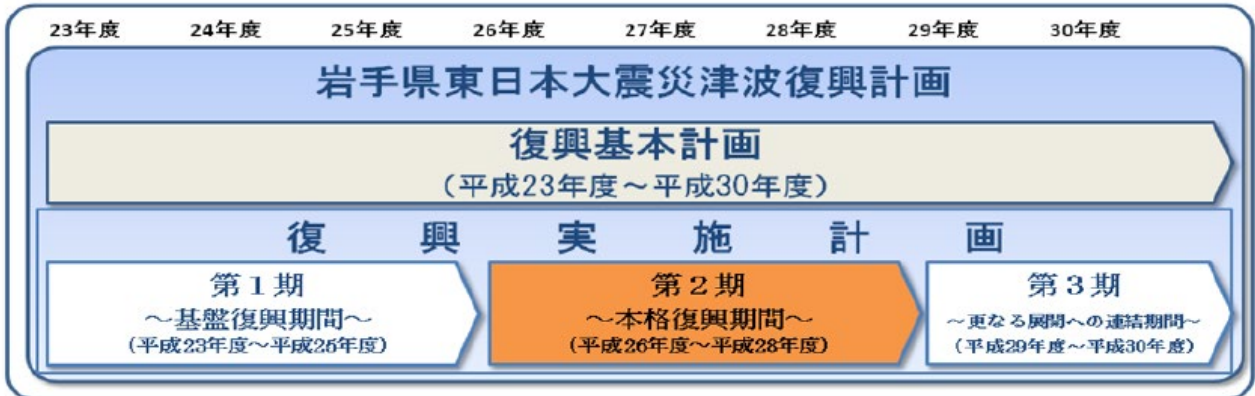
東日本大震災津波からの本格復興を推進

～「本格復興期間」の取組について～

県土整備企画室

県では、岩手県東日本大震災津波復興計画において、平成26年度から平成28年度までの3ヶ年を「本格復興期間」と位置付けています。

「本格復興期間」では、被災者が一日も早く安定した生活を取り戻すことができるよう、これまでの取組の成果と課題を踏まえ、「本格復興」の取組を強力に推進します。



復旧・復興の見通しについては、「社会資本の復旧・復興ロードマップ」で公表してきており、平成26年4月24日に最新版の情報が公表されています。

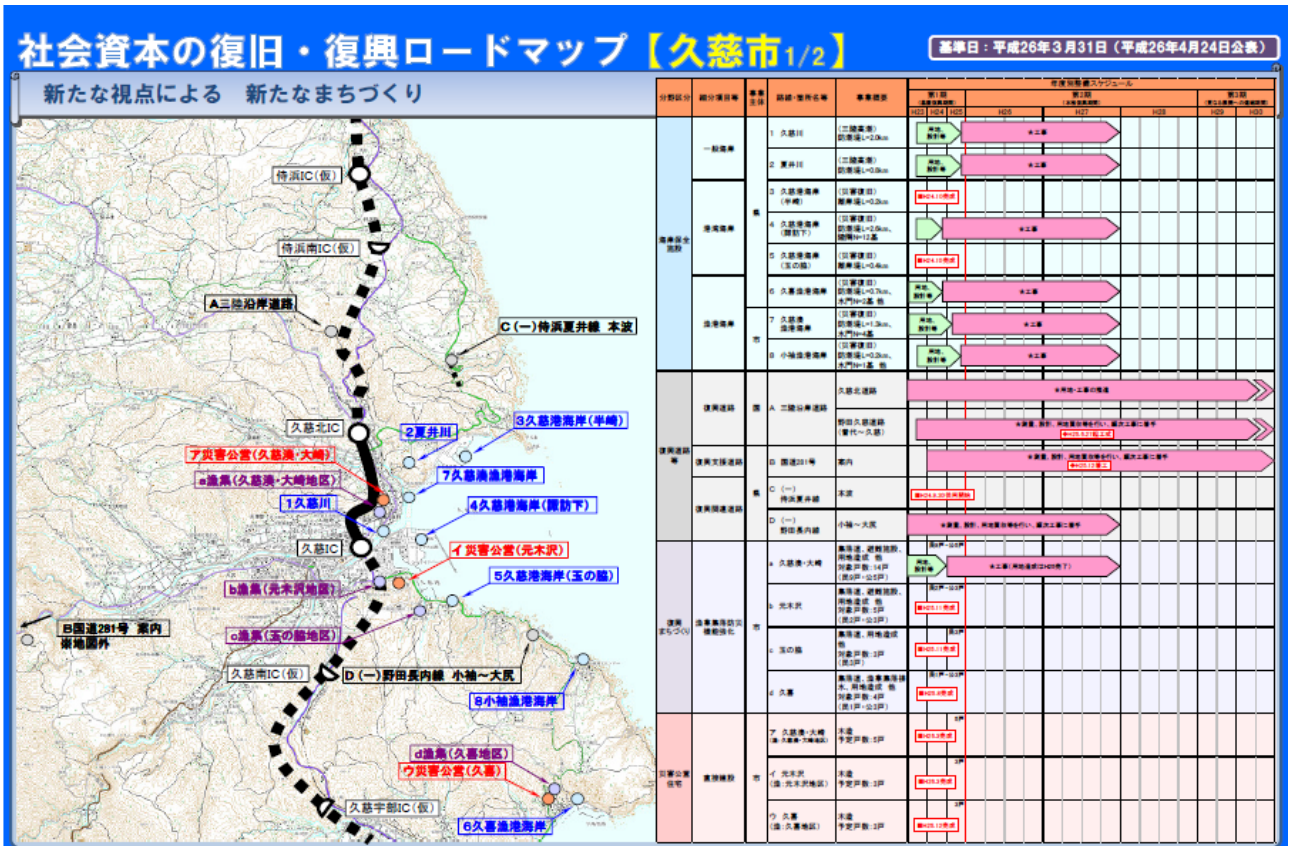


図 市町村別工程表 久慈市の事例

ロードマップ公表ページ

<http://www.pref.iwate.jp/anzen/machizukuri/18200/index.html>

平成26年度国土交通省関係予算の概要

～国の予算が公表されました～

県土整備企画室

平成26年3月20日、国の平成26年度予算が成立し、3月28日に国土交通省関係予算が公表されました。

東日本大震災津波からの復旧、復興に必要な公共事業費が重点的に配分されたほか、震災関連以外の事業についても昨年度を上回る事業費が確保されています。

特に道路事業は、復興道路等の整備に約1,008億円(事業費ベース)が配分されており、4月25日には岩手県内で事業を進めている4区間の開通見通しが公表されるなど、早期の全線開通に向け、国による強力な整備促進が期待されています。

また、床上浸水対策特別緊急事業 岩崎川(矢巾町)が新規事業採択されました。

【東日本大震災津波からの復旧・復興に関連する主な公共事業費】(事業費ベース)

1 直轄事業(国が直接施行する事業)

- 1) 道路事業 約1,008億円 復興道路等(三陸沿岸道路、東北横断自動車道釜石秋田線、宮古盛岡横断道路)の整備
- 2) 砂防事業 約2億円 重要交通網等を保全する土砂災害対策
- 3) 港湾事業 約72億円 久慈港、宮古港等の早期復旧・復興

2 補助事業

- 1) 道路事業 約21億円 復興道路等整備、ICアクセス道路の整備
- 2) 港湾整備事業 約2億円 重要港湾大船渡港の整備
- 3) 社会資本整備総合交付金 約177億円(※国費ベース)

【復旧・復興以外の主な公共事業費】(事業費ベース)

1 直轄事業(国が直接施行する事業)

- 1) 道路事業 約39億円 一般国道4号等の改築、交通安全対策など
- 2) 河川・砂防事業 約77億円 北上川上流直轄河川改修など

2 補助事業

- 1) 河川事業 約13億円 岩崎川の床上浸水対策
- 2) ダム事業 約12億円 築川ダムの建設
- 3) 社会資本整備総合交付金 約260億円(※国費ベース)

【4月25日に公表された新たな開通見通し区間】

事業名	区間	延長	開通見通し
三陸沿岸道路(久慈北道路)	侍浜IC～久慈北IC	7.4km	H30年度
三陸沿岸道路(山田～宮古南)	山田IC～宮古南IC	14.0km	H29年度
三陸沿岸道路(田老～岩泉)	田老北IC～岩泉龍泉洞IC	6.0km	H29年度
釜石花巻道路(遠野住田～遠野)	遠野住田IC～遠野IC	11.0km	H30年度

いわて花巻空港“初”となる 国際定期チャーター便運航スタート!!

～ 国際定期チャーター便初便を記念してセレモニーを開催 ～

空港課

4月17日に、いわて花巻空港の到着ロビーにおいて、台湾との定期チャーター便の就航を祝して、記念セレモニーを開催しました。セレモニーには、多くの関係者が参加し、始めに達増知事が歓迎の挨拶を述べた後、初便の機長と客室乗務員へ知事から記念品の贈呈や、テープカットでいわて花巻空港初の国際定期チャーター便の就航を祝いました。



セレモニーでの記念品贈呈

皆さんも
いわて花巻空港から
台湾へ訪れてみませんか？



セレモニーでのテープカットの様子

岩手と台湾の交流拡大へ 定期チャーター便運航開始！

4月17日は、国際定期チャーター便の第1便が定刻どおりにいわて花巻空港に到着し、放水アーチでの歓迎や台湾からの観光客の皆様へ記念品をプレゼントして歓迎しました。

同便には、台湾から79名のツアー客が岩手に降り立ち、岩手からは達増知事を団長としたミッション団を含めて74名が台湾へと旅たちました。

岩手と台湾の関係は、岩手出身の後藤新平や新渡戸稲造などが台湾の近代化に尽力した歴史をはじめ、近年では本県を訪れる外国人観光客の半数以上が台湾からのお客様であること、また、東日本大震災津波の際に、台湾の皆様から多大なご支援をいただいたことなど、大変多くのつながり、縁のあるところです。

県では、この定期チャーター便を国際定期便就航への第一歩として、今後も引き続き、利用促進及び誘致促進活動に積極的に取り組んでいきます。

【定期チャーター便の概要】

運航会社：チャイナエアライン（台湾）
 運航期間：平成26年4月17日（木）～6月19日（木）の週2便（日・木曜日）
 （花巻16：10着、17：40発）
 運航機材：ボーイング737-800型（158席）
 供給座席：岩手側から毎便75席 合計1,350席

○ 岩手県外国人延べ宿泊者数

単位：人泊

年	台湾	香港	韓国	中国	合計
H25	31,520	4,410	5,640	2,380	59,770
H24	19,640	5,370	4,690	2,780	42,790
H23	12,090	3,770	5,820	1,920	32,140
H22	35,970	17,920	12,440	4,940	83,440
H25/H22	87.6%	24.6%	45.3%	48.2%	71.6%

出典：国土交通省観光庁宿泊旅行統計調査（H25は暫定値）



放水アーチで歓迎



台湾からのお客様が記念撮影

冬期通行止め区間の除雪が進んでいます！

道路環境課

岩手県では、春の訪れと共に、積雪により冬期通行止めとなっていた22路線34箇所について除雪作業を行っています。

そのうち、「八幡平アスピーテライン」では、観光PRと観光客の増加による地元への経済波及効果を期待し、4月18日に岩手・秋田両県の同時開通を行いました。

この開通に合わせて、5月31日まで「桜と雪の回廊観光キャンペーン」が開催され、4月25日には「八幡平樹海ライン」も開通し、八幡平山頂からの雪の回廊の周遊も楽しめます。

また、いわて花巻空港では台湾との国際定期チャーター便が就航し、ツアー客が桜と雪の回廊を訪れる予定となっています。

八幡平アスピーテライン開通式



主な冬期通行止め区間の状況（4月21日時点）

路線名	延長(km)	進捗率(%)	開通予定日
主要地方道 大更八幡平線 (八幡平アスピーテライン)	10.6	100%	4月18日開通
一般県道 八幡平公園線 (八幡平樹海ライン)	16.2	86%	4月25日開通
一般国道 397号 (奥州市胆沢区若柳～秋田県東成瀬村岩井川野尻)	19.7	80%	5月中旬開通予定
一般国道 342号 (一関市巖美町真湯温泉口～秋田県東成瀬村松山台)	11.2	73%	5月14日開通予定
一般県道 夏油温泉江釣子線	5.8	100%	5月13日開通予定 (道路安全施設取付中)

美しい県土づくりNEWS 2014年4月号

冬期通行止区間は、除雪作業の他、ガードレール、カーブミラー等の道路安全施設の取付作業及び雪崩に対する安全を確認しながら、早期に開通できるように作業を進めていきますが、開通予定日については、今後の気象条件等によって、遅れる場合がありますのでご了承願います。

東北 みんなと共にがんばろう!東北 岩手・秋田 十和田八幡平

桜と雪の回廊

桜と雪の回廊を同時に楽しもう!

観光キャンペーン2014

秋田県小坂町 明治百年の桜
秋田県鳳凰市 大滝風光秋石
秋田県北上市 舟倉町 近江園蔵
岩手県田代市 石巻桜
岩手県滝沢市 景江大滝桜並木
岩手県平石町 小岩井農場

八幡平アスピーテラインから岩手山を望む

4/18(金) 八幡平アスピーテライン 午前10時
4/25(金) 八幡平樹海ライン 午前10時 開通!

観光施設をめぐるスタンプラリー開催!
4/18(金)~5/31(土)

2014年春 桜と雪の回廊を同時に楽しみませんか。
この時期、十和田八幡平国立公園では、冬の閉鎖されていた岩手山と秋田県を結ぶ八幡平アスピーテライン、が開通し、「雪の回廊」を見ることが出来ます。また周辺地域では、国の天然記念物、国鳥の「石川鳥」や鳥獣の「法皇野鳥のシダレツツク」などの他に、小岩井農場の大型農業用雪の塔が咲き始めます。このように十和田八幡平国立公園の春は、桜と雪の回廊を開通期間に楽しむことが出来る全国でも数少ない地域となります。

岩手・秋田 八幡平エリア

凡例
 高速道路
 自動車専用道
 一般国道
 主要地方道
 新幹線
 新幹線停車駅

桜の見どころスポット
 スタンプラリー設置施設
 雪の回廊(八幡平アスピーテライン)

八幡平道路情報
八幡平アスピーテライン
 御在所～見返り峠～ふけの湯
 4月18日(金)午前10時(開通予定)
 ※しばらくの間、夜間通行止
 17時から翌8時30分

八幡平樹海ライン
 区間
 秋川温泉～見返り峠
 4月25日(金)午前10時(開通予定)
 ※しばらくの間、夜間通行止
 17時から翌8時30分

国道341号線
 区間
 十和田市～仙北市玉川ダム付近
 4月18日(金)午前10時(開通予定)
 ※しばらくの間、夜間通行止
 18時～翌8時30分(予定)

※夜間通行止及び閉鎖期間については、今後の天候、踏切状態にお変じになる場合がありますので予めご了承ください。

桜と雪の回廊 ガイドマップ

八幡平市観光協会が作成した「桜と雪の回廊観光キャンペーンパンフレット」には桜の見所スポットが掲載されています。お出かけの前に一度チェックすると、より八幡平エリアを楽しむことができます。(詳細は八幡平市観光協会でネット検索)

国道 342 号、夏油温泉江釣子線の開通により岩手の秘湯須川温泉、夏油温泉に春が訪れ、国道 397 号の開通により焼石連峰の春を楽しむことができます。

5月の連休はお花見と春の雪山へ出かけてみてはいかがでしょうか。

冬期通行止めの解除予定などの通行止め情報は、道路環境課のホームページでお知らせしています。
 ホームページアドレス：<http://www.douro.com/>

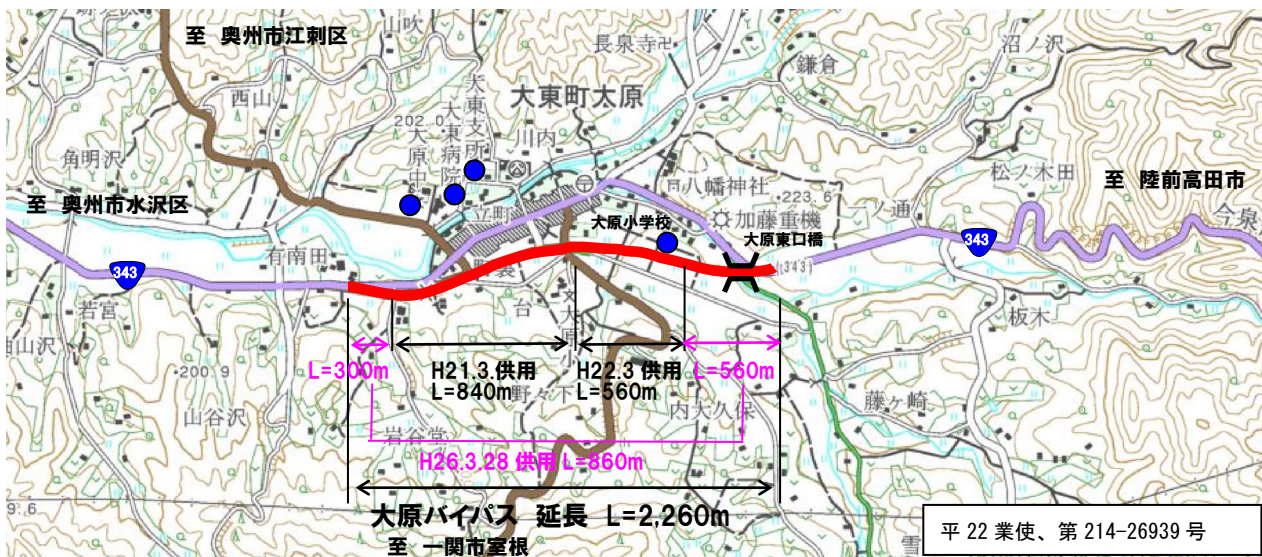
一般国道343号「大原バイパス」全線開通

～ 東日本大震災津波からの復興を加速させる復興支援道路の開通 ～

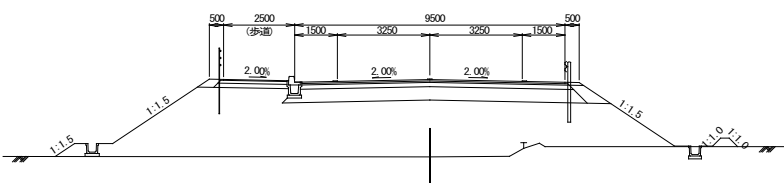
一関土木センター
道路建設課

平成26年3月28日（金）に、「一般国道343号大原バイパス」が、全線開通しました。

平成14年度に事業着手し、平成20年度に西側の840mの区間を部分供用するなど、逐次部分供用を図りながら、全線開通に向けて整備を進めてきましたが、事業開始から12年の歳月をかけて大原バイパス全区間を供用することができました。



標準断面図



路線名：一般国道343号
 区間：一関市大東町大原字稗の沢
 ～一関市大東町大原字上一ノ通
 延長：L=2,260m
 幅員：W=6.5(12.0)m
 設計速度：V=60km/h

【大原東口橋の橋名版揮毫】

大原バイパス沿道の大原小学校 6年生に大原東口橋の橋名版への揮毫を依頼し、平成26年3月12日に4名の生徒に、感謝状、文鎮（橋名版を縮小したもの）及び写真を贈呈しました。



【開通式】

県南広域振興局土木部長の式辞に引き続き、一関市長、県議会議員等来賓者などによるテープカット及びくす玉割りを行いました。その後、交通安全祈願を行い、開通式典終了後は、警察車両を先頭にパレードを行いました。



県南広域振興局土木部長式辞



テープカット及びくす玉割り



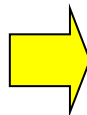
交通安全祈願



パレード

【開通による効果】

現道は、幅員狭小で、歩道がないなど、交通安全上の課題がありましたが、バイパス開通により通過交通の分散が図られました。



今回開通した「大原バイパス」は、県が復興支援道路として位置付けた国道343号の一部区間であり、東日本大震災津波により被災した沿岸地域の日も早い復興の支援に必ずつながるものと期待しています。

東北『道の駅』スタンプラリー2014の開催のお知らせ

道路環境課

平成26年度東北「道の駅」スタンプラリーを次のとおり開催します。
皆様の参加をお待ちしています。

1 期間 平成26年4月19日（土）から平成27年1月15日（木）
↑もう始まっています。

2 参加駅数 144駅※（東北管内）

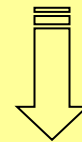
※道の駅「高田松原（岩手県）」と「ならは（福島県）」は休業中です。

●まずはチャレンジブックをゲットしよう

スタンプラリーに必要なチャレンジブックは、東北管内の道の駅で1部200円で販売しています。協賛道の駅で使えるクーポン（総額6,000円相当）が付いてとてもお得です。

●スタンプラリーの内容

140駅以上のスタンプを集めた方には、「完走証明書」が発行されるほか、スタンプ数に応じて素敵な賞品が当たる各賞が用意されています。



東北「道の駅」
完全マップ2014

スタンプラリー
20周年記念

各地でしか買えない
レアなお土産も！

東北各地の
温泉を巡る旅

青森 27 駅

秋田 30 駅

岩手 30 駅

山形 17 駅

宮城 12 駅

福島 28 駅

野菜直売所で
新鮮な地元
野菜を！

ご当地名物！
ソフトクリーム

幻の道の駅グルメ
食べ歩き

旅に
おすすめ！

20周年
特別企画

その1
宿泊施設案内掲載
これ一冊で全ての計画ができます！

その2
ガソリンステーション
3円引き [パスポート付き]
道方への出拠も安心！

すべて
紹介！

全144駅

発行 特定非営利活動法人東北みち会議
監修・お問合せ 東北「道の駅」連絡会事務局 TEL.022-398-5518

定価200円(税込)

- 完走賞 200名
(スタンプ140個以上)
- 道の駅賞 200名
(スタンプ80~139個)
- [michi-co]賞 250名
(スタンプ40~79個)
- チャレンジ賞 350名
(スタンプ5~39個)

特産品とユニークな地域情報満載の「道の駅」をあなたも巡ってみませんか？